

令和 4年 3月 31日

大東市長 様

2021（令和 3）年度提案公募型委託事業に関する報告書

団体名：大東環境みどり会

事業名：北条里山再生プロジェクト

「いい森つくろう 飯盛山麓」 part3

1. 実施内容
2. 事業の報告（イベント等の写真を付けてください）

1. 実施内容

4月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・整備活動① 22名参加(伐採、粉砕、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出) ・イベント活動① 会員向け筍掘り ・新年度キックオフ(北条第二自治会館)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動① 大東市広報誌「だいとう」5月号に活動参加者募集(応募者3名)
5月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・整備活動② 22名参加(伐採、粉砕、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出)
6月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・整備活動③ 23名参加(伐採、粉砕、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出)
6月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・階段用木材の購入、
6月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・階段用木材の切断作業
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動② 大東市広報誌「だいとう 7月号」に活動参加者募集(応募者1名)
7月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション活動① 北条小・中学校へ七夕用竹の提供
7月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント活動② ボーイスカウト大東2団向けに里山体験(竹林清掃および竹工作)開催(団員、リーダー 計19名参加)
7月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・整備活動④ 22名参加(伐採、粉砕、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出、ベンチ設置)
8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション活動② 大東市民まつり向け活動動画を作成、提供
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動③ 大東市広報誌「だいとう 9月号」に活動参加者募集(応募者2名)
9月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・整備活動⑤ 15名参加(伐採、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出、ベンチ設置)
10月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・整備活動⑥ 23名参加(伐採、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動④ 大東市広報誌「だいとう 11月号」に活動参加者募集(応募者1名)
11月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・整備活動⑦ 21名参加(伐採、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出)
12月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・整備活動⑧ 24名参加(伐採、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出)

1月17日	・整備活動⑨ 22名参加(伐採、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出)
2月21日	・整備活動⑩ 18名参加(伐採、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備)
3月21日	・整備活動⑪ 23名参加(伐採、粉碎、下草刈り、投棄ゴミ収集、階段作り、遊歩道の整備、廃竹材搬出)
3月30日	・成果報告会

2. 事業の報告

<計画した事業>

(A) 整備活動

倒木、密集竹林の間引き伐採、粉碎処理、下草刈り、投棄ゴミ回収・撤去、遊歩道、階段の整備、廃竹処分作業

(B) イベント実施

里山整備体験・筍掘り・花見・植樹・竹工作等

(C) コミュニケーション活動

地元自治会・企業との連携・交流、活動動画配信、市報で参加者募集

<計画時の期待する効果>

- 1 市保有の遊休資産を、自然と親しむ環境を整備し、市民憩いの里山へ再生
- 2 地域コミュニティ形成
- 3 環境保全意識の啓蒙

<結果>

(A) コロナ渦の緊急事態宣言、まん延等防止措置の度重なる発出であったが、活動場所は飯盛山麓で屋外・林間・個別作業で3疎、また参加することで、自粛・閉じこもりによるストレス解消する事ができ、免疫力アップにつながる事などで参加者が大きく減少する事なく活動できた。安全第一、効率アップの観点から整備方法等を見直しつつ、毎月1回の整備活動を進めた。

(B) 市民向けイベントはコロナ渦であることから、一般公募による開催を見送り、整備活動の参加者、およびその関係地域住民のみで実施した。ボーイスカウト向けイベントでは子ども達が時間を忘れ楽しんでいたので印象的であった。自然に親しむ環境の提供で、豊かな人間性を醸成には大いに効果があるとの感触を得た。啓蒙活動に最も効果があるので、今後も開催を模索したい。

(C) 整備活動には、みどり会有志に加え地元自治会関係者、活動に賛同する市民の参加もあり、徐々にではあるが認知度も上がっていると実感している。今年度は市民まつりで活動動画配信、市報に活動参加者募集を4回掲載したところ新たに7名の参加者を募る事ができた。男女を問わず、シニア層だけでなく、壮年層、特に女学生の参加があった事が嬉しくもあり希望を感じた。今後も環境保全意識の啓蒙とともに地域コミュニティーを広めたい。

<活動風景写真>



活動前の朝礼



全員で集合写真



粉碎機が活躍



丸のこで後処理



遊歩道の整備



階段



こんなのも不法投棄されていました。



見通しが良くなりました



桜の木も元気になりました

<ボーイスカウト大東2団へのイベント活動>



里山整備体験



竹工作教室